



久山中学校だより



令和7年3月24日発行 第13号

1学年美術で制作の手ぬぐいの柄

自己実現に向けた巣立ち ～第78回卒業証書授与式の挙行～

3月7日（金）に、久山町町長 西村勝様、久山町教育委員会教育長 重松宏明様をはじめ多くのご来賓のご臨席の下、第78回卒業証書授与式を挙行いたしました。多数のご来賓、保護者の皆様のご臨席に教職員一同、心から感謝申し上げます。

第78代卒業生の強みは、使命感の強さです。彼らは仲間と絆を深めながら、学校、学年として初めての取組に挑戦し、自分たちでやり遂げるという強い使命感で成果を出してきました。その活躍は久中文化の中で1つの画期をなしたと言っても過言ではありません。卒業証書授与では、卒業生100名の1人1人が、力強い返事と礼法に則った所作等で、輝く個性を表現していました。卒業生退場では、全員が晴れやかな表情で全ての参列者に大きな感動を与えながら巣立ってきました。厳粛な中にも温もりがある素晴らしい式となりました。

ご来賓を代表して、町長の西村勝様からお祝辞をいただきました。町長 西村勝様からは、失敗の反対は何もしないことであり、挑戦こそが可能性を広げ、次に繋げる唯一の方法であるというメッセージが贈られました。久山町教育委員会告辞では、教育長の重松宏明様から、自分の力を信じること、挑戦を諦めないこと、これまでの学びや体験、道徳が困難を乗り越える大きな力になるという期待と激励の言葉が伝えられました。卒業生にとって今後の道標となる、心温まる餞のお言葉をいただき、心よりお礼申し上げます。



卒業生退場「巣立ち」の様子



3月3日いずみお別れ会の様子



答辞の様子



最後の学級活動の様子



学級での記念撮影の様子

より高みを目指して ～令和6年度修了式の実施～

3月24日（月）に令和6年度修了式を行いました。1、2年生は3学期に自らの課題の解決にひたむきに取り組んだ自信に満ちた姿で式に臨みました。大変厳粛な雰囲気の中、代表生徒は、次年度に自らと学年集団をさらに高めるべく、新たに設定した目標を発表しました。本年度の成果に甘んじることなく、より高みを目指そうとする姿勢から次年度の久中生の飛躍が期待できました。



代表生徒3名

1年2組 平井蒼一郎 学習面では授業のスピードについていくことが大変でした。数学や英語は課題も多く、不安を感じることもありました。友達と協力し、先生に質問することで理解を深めることができました。分からないことをそのままにしない大切さを学びました。総合的な学習の時間では、「ディスカバー久山報告会」を行い、仲間と協力して成功させ、達成感を感じる事ができました。もっと周りの人と関わりを深め、率先して行動できるようにしたいと感じました。

2年3組 矢山遥陽 本年度の卒業式は憧れだけでなく、先輩方のようになっていたい、超えていたい目標にしている自分がいました。同時に先輩方のように立派になれるのか不安や焦りも感じました。このような心情の変化から自分が3年生に近づいているのだと実感しました。必ず来年度の1学期は来ます。何もせずに不安なまま過ごすのか、ひたすら勉強したり、練習したり、短い残りの期間に何をやるかが次の学年の成績を決めると思っています。絶対に努力はやめないようにしましょう。

生徒会代表 副会長 井上空翔 3学期は次の学期の0学期と言われます。皆さんは準備できましたか。いずれにしろ、時間は止まらずに進んでいきます。春休みがあけると新1年生が入ってきます。先日卒業した3年生はいつでも頼りになる存在で、手本となる行動を示してくれました。新2年生は教える側になります。新3年生は手本となる行動をしなければなりません。明日からの春休みを有効に過ごすことが大切です。新1年生を受け入れるよう準備をしましょう。

在校生の決意とともに ～感謝の掲示物贈呈～

2月28日(金)に、公立高等学校一般入試と卒業証書授与式を控えた3年生に、1、2年生から、これまで学校行事や生徒会活動等におけるリーダーシップに感謝の気持ちを込めた掲示物が贈呈されました。贈呈に際して、1、2年生からは感謝の言葉に加え、自分たちが久中をさらにより良い学校にするという決意や久中文化を一層高めるといった抱負が語られました。3年生からも、1、2年生への期待と指導学年のバトンを託す思いを込めた拍手が送られました。

3月5日(水)には、3年生から在校生への感謝のメッセージが昇降口に掲示されました。異年齢交流活動を通して結ばれた絆が、積み重なり、受け継がれていくことを実感できる年度末となりました。

自己実現に向けて ～公立高校一般受検等の実施～

3月5日(水)、6日(木)に、公立高等学校一般受検等が実施されました。3年生にとって、進路実現に向けた最後の挑戦の1つとなります。4日(火)の事前指導では、大変落ち着いた、真剣な表情で、受検に向けた心構えや集合時間、利用する公共交通機関を1つ1つ確認していました。その甲斐もあり、関係の3年生全員が受検を終え、やり遂げた晴れやかな表情で帰着したことをご報告いたします。何よりも、これまで長期間、目標に向かって努力できたことが素晴らしい成長です。入試は子供を大人に成長させる大切な機会とよく言われますが、まさにその通りだと実感させられました。これまで、ご家庭で、保護者の皆様がお子様へ寄り添い、ご支援いただいた賜です。心から感謝申し上げます。

立つ鳥後を濁さず ～3年生愛校作業の実施～

3月5日(水)に、既に進路先を決めた3年生による、毎年恒例の愛校作業が行われました。彼らは卒業実行委員となり、卒業式練習の運営や文集づくり、在校生へのお礼のメッセージづくりを進めてきました。実行委員会のスローガン「Believe 感謝・飛翔」に込められた思いを、保護者や仲間、後輩等に伝えるために取組を行ってきました。この愛校作業もそれらの取組の1つとなります。卒業の別れを惜しみながら、3年生が慣れ親しんだ教室や特別教室、久山会館を隅々まで清掃し、学校が見違えるほど整備されました。ひたむきな3年生の姿に、久中に対する愛校心や在校生への感謝の気持ちが強くあらわれていました。久中の誇れる伝統の1つです。

図書館からのお知らせ

◇福岡市水道サービス公社からの寄贈図書のお知らせ

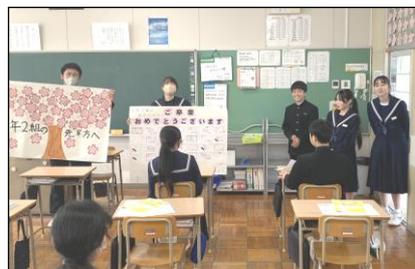
本紙8号でお知らせしていました公益財団法人福岡市水道サービス公社から寄贈の図書カードで、多くの本を購入しました。子供に人気の新書等が増えたことで、多くの久中生が読書に親しみ、本から多くの知識を学ぶことが期待できます。改めて寄贈に感謝いたします。

◇図書館リニューアルのお知らせ

3月20日(木)に、町長 西村勝様、地域の方のご臨席の下、図書館リニューアルセレモニーが行われました。久中の生徒実行委員企画の本の読み聞かせ対決が行われたり、吹奏楽部が演奏で華を添えたり、会は大変盛況となりました。リニューアルにより、新たな機能を多く兼ね備えた図書館で、久中生の学びの幅が一層広がることを期待できます。久中生の皆さん、リニューアルした図書館に足を運び、様々な本や新たな文化に触れて感性を豊かにする糧にしてください。

地域、保護者の皆様へのお礼

皆様の温かいご支援のお陰をもちまして、本日、令和6年度の本校の全教育課程を終えることができました。教職員一同、心から感謝申し上げます。本年度の学校評価については、HPにアップロードしておりますのでご覧ください。来年度も教育活動の充実に向けて鋭意努力してまいりますので、引き続き、ご支援くださいますようお願いいたします。



感謝の掲示物贈呈の様子



3年生からの感謝のメッセージ



事前指導の様子



愛校作業の様子



卒業に向けた3年生のスローガン



寄贈図書の1部



町長 西村勝様と歴代実行委員の記念写真 (図書館リニューアルセレモニー)